

令和2年度 西区予算要求状況について

◆令和2年度予算要求額(令和元年12月1日現在)

○ 区長自由経費 ⇒ 357,936千円(令和元年度:319,320千円)

○ 区CM自由経費 ⇒ 599,411千円(令和元年度587,380千円)

合計 957,347千円

※上記のうち、区役所で直接執行する経費は「**区長自由経費**」

(考え方)

- ① 令和2年度区長自由経費は、令和元年度当初予算額より約3,860万円アップ
- ② 大阪市の一般会計総額(9,935億円)に占める割合は0.036パーセント
- ③ 消費税率の引き上げに伴う税収の好転が背景にあるものの、引き続き大阪市全体としての財源枠が限られている中、人口増加等を要因に西区には財政上のインセンティブが働いている。また、市有施設の緊急保全対策を図るための取組対象に西区民センターのエレベータ改修工事が認められたことや市長の重点施策であるこどもの虐待対策にかかる重点予算が認められたことなど全体として昨年度を大きく上回る予算要求を行っている。
- ④ 人と人とのつながりづくり、きずなづくりを進めるための施策・事業を中心に、選択と集中の観点から重点投資分野を設けるなど、メリハリの効いた予算編成に努めた。

(主な予算事業)

- 法改正や法定点検結果をふまえ、西区民センターのエレベータの保守部品の提供期限の到来を見据えた緊急予防保全のための予算を確保
- 市長方針に基づき、こどもの虐待防止に向けた支援事業を充実するための予算を確保
- 地域における人と人とのつながり、きずなづくりを一層推進するため、マンションコミュニティ推進事業費を増額
- 全国的に頻発している自然災害を教訓に、防災対策・減災対策を強化するため、災害関連物資の調達や訓練充実に資する事業費を確保
- 平成30年度から計画的・段階的に進めてきている西区民センターのトイレ改修事業のうち、令和2年度は2階女子トイレの全面改修にかかる事業費を確保

区長自由経費にかかる令和元年度・2年度当初予算比較(西区予算)

<p>◎ 安全で安心なまちづくりに 向けたコミュニティ力の向上 ⇒ 計:106,868千円</p> <p>■シーリング対象外経費 ⇒ 47,095千円</p>	<p>■33,828千円の増</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災対策事業 1,797千円増 ・新たな地域コミュニティ支援事業 598千円増 ・区役所附設会館管理運営(2階女子トイレ改修) 2,473千円増 ・区役所附設会館エレベーター改修工事(緊急補修事業) 22,553千円増 など 	<p>◎ 安全で安心なまちづくりに 向けたコミュニティ力の向上 ⇒ 計:140,696千円</p> <p>■シーリング対象外経費 ⇒ 140,696千円</p>
<p>○シーリング対象経費 ⇒ 59,773千円</p>	<p>※シーリング非適用</p>	<p>○シーリング対象経費 ⇒ 0円</p>
<p>◎ こども・子育て施策の充実 ⇒ 計:18,361千円</p> <p>■シーリング対象外経費 ⇒ 18,361千円</p>	<p>■5,468千円の減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールソーシャルワーカー派遣事業(局へ移管) 3,107千円減 ・発達障害サポート事業(局へ移管) 4,917千円減 ・児童虐待ハイリスク産婦への支援事業 1,678千円増 	<p>◎ こども・子育て施策の充実 ⇒ 計:11,376千円</p> <p>■シーリング対象外経費 ⇒ 11,376千円</p>
<p>○シーリング対象経費 ⇒ 0円</p>	<p>—</p>	<p>○シーリング対象経費 ⇒ 0円</p>
<p>◎ 区長の権限・責任の拡充と 区民参画のさらなる推進 ⇒ 計:194,091千円</p> <p>■シーリング対象外経費 ⇒ 0円</p>	<p>■11,773千円増</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区役所管理運営費 10,179千円増 ・区庁舎設備維持 1,457千円増 	<p>◎ 区長の権限・責任の拡充と 区民参画のさらなる推進 ⇒ 計:205,864千円</p> <p>■シーリング対象外経費 ⇒ 205,864千円</p>
<p>○シーリング対象経費 ⇒ 194,091千円</p>	<p>※シーリング非適用による減</p>	<p>○シーリング対象経費 ⇒ 0円</p>
<p>元年度 当初予算 3億19,320千円</p>	<p>約3,860万円の増</p>	<p>2年度 当初要求額 3億57,940千円</p>

38,620千円

